

市有林の概要

帯広市有林は十勝地域森林計画区に位置し、帯広市のほか清水町、広尾町、芽室町の3町に有しています。
 帯広市内の川西、大正地区の農耕地には風害など気象条件を緩和する防風保安林が帯状に576haあり、風害の防備のほか十勝らしい農村景観を創り出しています。また、防風保安林を除くと、そのほとんどは山岳林となりますが、カラマツを中心に造成された人工林は、Ⅷ～Ⅹ齢級が資源構成の中心となりつつあり、成熟期を向かえつつあります。山岳林には746haの土砂流失防備保安林、土砂崩壊防備保安林、土砂防災を防ぐ公益林となっています。

表1 地区別現況表(令和2年1月現在 森林調査簿による)

地区別	人工林			天然林			その他			合計			備考
	面積	蓄積	面積	面積	蓄積	面積	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	
	(m ²)	(m ³)	(m ²)	(m ²)	(m ³)	(m ²)	(m ²)	(m ³)	(m ²)	(m ³)	(m ²)	(m ³)	
帯広市内	1,266.34	338,123	695.42	103,852	8.14	1,969.90	441,975						
清水町羽帯	153.21	40,263	79.34	7,319	0.21	232.76	47,582						昭和27年 小沢保貞氏より寄付
広尾町花巻内	10.96	3,158	180.50	20,217		191.46	23,375						昭和15年 国より購入(薪と炭の確保のため)
所有林計	1,430.51	381,544	955.26	131,388	8.35	2,394.12	512,932						
芽室町西伏美	67.05	6,265				67.05	6,265						昭和27年森林管理局と分収林契約(令和9年3月31日まで)
合計	1,497.56	387,809	955.26	131,388	8.35	2,461.17	519,197						
割合	60.9%	74.7%	38.8%	25.3%	0.3%	100.0%	100.0%						

(単位: 面積=ha 蓄積=m³)

表2 樹種別齢級別現況表

樹種	Ⅰ～Ⅹ齢級										合計	
	(1~5年生)	(6~10年生)	(11~15年生)	(16~20年生)	(21~25年生)	(26~30年生)	(31~35年生)	(36~40年生)	(41~45年生)	(46~50年生)		(51年生~以上)
カラマツ	21.93	13.97	25.33	19.37	29.99	42.86	12.30	27.65	177.31	149.75	106.30	626.76
トドマツ	5.18	4.71			9.68		21.51	71.05	88.65	160.18	134.45	495.41
アカエゾマツ	0.83	3.76	28.02	22.73	41.89	11.79	31.08	61.50		28.39		229.99
その他針葉樹	5.44	4.47	2.64					0.44	0.32		21.44	34.75
その他広葉樹	7.77	6.38	0.48	3.09	9.70	1.72	1.13	2.20	27.44	32.33	18.41	110.65
人工林計	41.15	33.29	56.47	45.19	91.26	56.37	66.02	162.84	293.72	370.65	280.60	1,497.56
天然林広葉樹				0.44	1.08	0.36	7.97	59.70	27.39	41.72	816.60	955.26
その他												8.35
合計	41.15	33.29	56.47	45.63	92.34	56.73	73.99	222.54	321.11	412.37	1,097.20	2,461.17
割合	1.7%	1.4%	2.3%	1.9%	3.7%	2.3%	3.0%	9.1%	13.1%	16.8%	44.7%	100.0%

(単位: ha)